

救急車内における有毒ガス（硫化水素）発生事案について（お詫び）

この度は、報道等において報じられておりますとおり、当消防本部が運用する救急車内において、車両に搭載されたバッテリーの不具合が原因とみられる有毒ガス（硫化水素）が発生し、乗車していた救急隊員が体調不良を訴える事案が発生しました。

市民の皆様と安全を守る立場にある消防機関において、このような事案が発生させ、皆様に多大なご心配とご不安をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

幸い、現時点で市民の皆様への健康被害は確認されておりませんが、救急活動に従事する隊員の安全を確保するとともに、市民の生命と安全を守るべき消防機関として、このような事態を招いたことを重く受け止めております。

当消防本部といたしましては、今回の事案を受け、車両の点検・整備体制を見直すとともに、職員に対する安全管理教育を徹底し、同様の事案を二度と発生させることのないよう、再発防止に全力で取り組んでまいります。

市民の皆様が安心して救急活動を任せいただけるよう、安全管理を最優先に、一日も早い信頼の回復に努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

春日・大野城・那珂川消防組合消防本部